



おおはら

錦江町立大原小学校 学校だより
令和2年4月号
創立134周年（明治20年創立）
合言葉「にこにこ」「ぐんぐん」「ぼかぼか」

ピンチをチャンスに変えるには

校長 上原 一宏

新学期が始まって2週間が過ぎました。子供たち（特に1年生）の適応能力に驚かされる毎日です。子供たちは、学校に来たらランドセル等を教室に置いて、各々の活動を始めます。忘れずに係の仕事もやりながら、一輪車のところに行くようです。朝の活動は、持久走や一輪車、そしてなわとびがあるようですが、早く来た子からまず、一輪車の感触を確かめているようです。驚くのは1年生です。4月7日ぐらいはまだまだ乗れているという感じではなかったのに、いつの間にかそこそこ乗れるようになっていきます。2年生以上に比べるとまだまだですが、すでに大人よりもうまく乗れています。毎日のように練習すれば、どんどん上達するものですね。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まりません。4月22日（水）からは、また臨時休業（休校）となります。期間は5月6日（水）までです。またしても学校で勉強できなくなりました。子供たちは基本的に家庭で過ごすこととなります。日本全国が同様の措置をとるので、これをピンチと思わない方もいらっしゃるかもしれません。しかし、前回の臨時休業を思い出してください。本を読む習慣ができていない子、ゲームの時間をコントロールできない子、気分転換に運動ができない子、一人で学習できない子にとっては相当厳しい休みになるはずですよ。例えば、一日1時間勉強する人と全然しない人では、期間が終了するときに15時間の差が出ています。それは、運動でも読書でも一緒です。一流のスポーツ選手は、こんな時でも自宅ですることや、体力や運動能力を落とさないように必死です。むしろ、こんな時だからこそ、他人ができないようなトレーニングをして向上しようとする人もいます。

今、何もしない（ゲームばかりしている）人にとっては、この休みはピンチです。でも、それをチャンスに変えることは誰にでも可能です。それは、やる気をもって何にでもチャレンジすることです。私は、4年生の理科を教えているので、それについて説明します。「毎日の観察をしてください。」と言いました。→→→①ほかの勉強に飽きたので、学校まで歩いて行ってみようかな？（運動）②観察すると決めたサクラを見てみようかな？③アリの巣も見つかった？④みんなで植えたヘチマから芽が出てないかなあ？⑤玄関の気温を測ってみよう。⑥借りていた本を1冊返そう。⑦歩いて帰ろう。

学校にみんなで集まって運動したり勉強したりすることはできませんが、3密にならないように工夫すれば、いろんなことができそうです。

夏休みや冬休み、春休みと勘違いしないでください。前は、3月25日までが臨時休業で、その後は春休みでした。今回は、5月6日まで臨時休業ということは、ゴールデンウィークも出歩かないでください、ということです。臨時休業の趣旨を理解していただき、過ごしていただきますようお願い申し上げます。

学年別児童数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
児童数	男子	2	0	1	2	3	0	8
	女子	0	2	1	2	0	1	6
	計	2	2	2	4	3	1	14



職員紹介

職名	氏名	担任等
校長	上原 一宏☆	
教頭	関 良子	
教諭	下津 絢乃	1・2年
教諭	野添 研太☆	3・4年
教諭	大久保 恵美☆	5・6年
教諭	瀬下 治代☆	ハッピー
養護教諭	山下 優美	
用務員	渡辺 久代	
学習支援員	富尾 正子	
司書補	半下石 泉	兼務
事務職員	柿元 健志	兼務

☆は新任の先生方です！（写真は次号！）

入学おめでとう！

大原小に2名のピカピカ1年生が入学してきました！！それぞれの個性がどのように輝き、また在校生と共にどのように成長していくのか楽しみです。

令和2年度の大原小、笑顔いっぱいの14名でスタートです！！



～5月のおもな行事～

- 1日（金）臨時登校日（午後）
眼科検診
- 3日（日）憲法記念日
- 4日（月）みどりの日
- 5日（火）こどもの日
- 6日（水）振替休日
- 7日（木）登校再開 田車押し、田の草取り
- 9日（土）土曜授業 いちご狩り、愛校作業
- 11日（月）教育相談週間（児童対象）
- 12日（火）体力・運動能力調査（～15日）
- 15日（金）歯科検診、耳鼻科検診
- 20日（水）町校外生指連、町P連常任理事会
- 22日（金）避難訓練（不審者対応）
- 26日（火）田代中職場体験（～28日）
- 27日（水）内科検診
- 28日（木）JRC 登録式
- 29日（金）プール掃除



休校前の朝の活動は校長先生による読み聞かせでした。「にじいろのさかなしましまをたすける」というお話で困った友達を助ける勇気ある温かいお話でした。コロナ禍の今・・・互いを励まし合い、助け合ってこの状況を突破していきたいですね。



令和2年4月21日発行